

## 森けんじ市議会レポート

## きらら通信 vol.6

平成28年10月



暑い夏もいつの間にか過ぎ、過ごしやすい季節になりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。今年9月を筆頭に天候不順が続き、農家の方をはじめ、お天気を仕事の相手にする皆様は大変だった事とお察しいたします。雨風で被害を受けられました皆様にお見舞い申し上げます。

平成28年第3回定例議会が終了しました。今議会では、昨年(27年度)の決算委員会が議員6名で組織され、森も一員となり審査いたしました。全ての課の全ての事業を丸3日で審査する事となり、各課長やご担当の皆様に厳しいことも言わせて頂きました。市民の血税の使い道、今後もちつちりと監視の目を光らせて参ります。

今議会の、他の注目すべき点は、介護人材確保および介護施設整備事業、児童扶養手当の支給、介護保険特別会計補正、台風や雨風に伴う都市公園や市営住宅の修繕管理費、などがあげられます。

今回も引き続き、一般質問を行いました。

- みどりが丘市有地について
- マイナンバー登録制度について
- 地方創生、移住者受入支援について
- 市民の健康づくりについて

詳しくは裏面や議会だよりをご覧ください。市議会ホームページからは動画でも見られます。

「みどりが丘市有地」の開発は、森が議員になる以前から継続して取り組んでいる事項ですが、「子育て支援施設」を開設、「産院」「小児科」「商業施設」を誘致する見込みで進んでおります。今後とも、具体的な開発計画の策定につきまして、五団地全体の開発と合せて一層努力してまいります。生活の上での困り事、問題点などございましたら、ぜひ教えてください。できますれば、メールやファックスでご連絡いただけますと幸いです。

森けんじ



市政報告会のようす

## ☆「第4回市政報告会」を開催します。

日時：平成28年11月12日(土)、午前10:00～

場所：みどりが丘自治会館

※どなたでもご参加いただけます。

## 森けんじのプロフィール

- 昭和40年5月29日生まれ、51歳。妻、一男一女の4人家族。
- 東洋大学法学部法律学科卒業。
- 民間企業に25年間勤務(近畿日本ツーリスト株式会社)、在職中より千葉YEG、PTA、自治会、震災復興ボランティア、きらら青空カフェ等の地域活動を展開。
- 平成27年11月の大網白里市議会一般選挙にて初当選。文教福祉常任委員会委員、議会改革推進協議会、議会だより編集副委員長。
- 現在は、みどりが丘自治会市有地有効利用検討専門部会長、きらら青空カフェ実行委員長、社協大網支部理事、ぐるっと大網30kmウォーク実行委員、県立千葉東高校PTA等にて活動中です。



森けんじとまちづくりを考える会(千葉県政治団体No.388070)

大網白里市みどりが丘3-11-2

電話とファックス：0475-51-1478

ホームページ：http://www.morikenji.net/

〔森けんじ〕で検索ください



# 9月、平成28年第3回定例議会での一般質問の内容(要約)

「大網白里には大きな会社がないから税収が少ない、大きな企業を誘致すべき」との声を聞きます。一つの例として浦安市。財政力は全国トップ。多くの方は「ディズニー効果」と考えるでしょう。でも浦安市長によると、税収のうち法人市民税、会社からの税金は1割程度、8割は個人市民税と固定資産税。浦安は東京に通う所得の多い市民によって支えられているとの事です。ひるがえって、我が大網白里市の28年度税収は、約87%が個人から、残り13%が法人から。会社はなくても人材は豊富なのです。企業にのみ寄りかかれば、その企業が撤退した時どうすべきかも考えねばなりません。今後は、今まで以上に多くの新しい住民に来て貰うため、住みよいまちづくりを推進していく事が、私たちが目指すべき一つの方向なのではないでしょうか。

## ○みどりが丘市有地について

問、子育て支援施設や医療施設を擁した開発が行われる見込みとなった。住民増に繋がる。進捗状況、今後の計画。又、子育て支援施設の具体的計画、そして産院・小児科について。

答、国の地方創生交付金の交付決定を受け、基本計画に着手、具体化を図ります。年度内に施設の機能や規模、配置計画、概算事業費と資金調達方法、参画事業者の選定方法等を検討します。次に子育て支援施設は、2種の機能を想定。親子の交流や相談や援助などを行う子育て支援機能、学びや遊び、集いの場を提供する学童保育や児童館的な機能を考えます。続いて産院・小児科は、県内の医療法人や医師と協議を重ねており、誘致の実現に向け努力します。

## ○市民の健康づくりについて

問、先日のオリンピックで本市出身テニス選手の活躍を鑑み、テニスコート施設について。市内では増穂に2面・みずほ台に2面の合計4面。これでは郡や県の大会は開催できない。増やすべき。現在の稼働率、整備状況、今後の考えは。

答、増保地区の稼働率は昨年度で2面が63%/46%、みずほ台は同じく84%/71%と大変高い。現時点では増設する予定はありません。

問、スポーツで市の名前を広める事も考え、前向きに取り組むよう願います。

問、小学校プール。毎年7月中旬にプール授業が終わり、本当に暑い時期に泳げない。夏休み、開放あるいは活用できないか。

答、健康づくりの観点から、また子供達の居場所を確保する意味からも、学校プールを活用、指導する事は有意義と認識します。一方、夏休みにおける教職員の勤務や行事等との調整、プール使用に伴う維持管理費等の確保なども踏まえて、次年度からの実施に向け検討して参ります。

問、前向きな答弁を、ありがとうございます。

※その他、◎移住者への受入支援策(条例、ホームページ活用等)について、◎マイナンバー制度について等、質問しました。

## ☆みどりが丘市有地について

「子育て支援施設」の開設、「産院」「小児科」「商業施設」の誘致を行うことが決定しました。本年度中に策定される開発計画について確認、今後の動きに注視してまいります。

## ☆マイナンバー登録制度について

昨年度から動き始めたマイナンバー制度について、大網白里市におけるカードの交付状況、個人情報保護に係る現状、今後の展開について伺いました。

## ☆移住者受入支援について

大網白里市の税収の87%は個人からの市民税と固定資産税。税収を増やすには積極的に移住者を増やすべき。受入支援策やPRについて確認、提言を行いました。

## ☆市民の健康づくりについて

オリンピック・テニス競技で大網白里市出身者が活躍しました。現在の2面×2か所しかないコートの整備を促しました。また、小学生の父兄からの要望を受け、現在は夏休み中利用されていない小学校プールの利用を訴えましたところ、来年度からの活用の回答を引き出しました。

※議案は、一般会計補正予算、国民健康保険特別会計補正予算、介護保険特別会計補正予算、公共下水道事業特別会計補正予算、農業集落排水事業特別会計補正予算、などの議案が話し合われ、可決されました、また、個人や政治団体等による請願、陳情も多く出されました。詳しくは「議会だより」をご覧ください。



8月、みどりが丘では初めての盆踊り大会を開催



社協理事としてグラウンドゴルフ大会を開催、初挑戦も全くだいじょう



珠洲市バイオマスタン発酵施設を視察

※次回の大網白里市議会は…

平成28年第4回定例議会は、平成28年12月2日(金)～21日(水)まで開催予定です。ぜひ傍聴にお越しください。(一般質問は12/6(火)～8(木)を予定。詳しいスケジュールは、市議会ホームページ等でご確認ください)

平成28年10月(第6号)

発行人：森 けんじ

299-3255 大網白里市みどりが丘3-11-2

電話とファックス：0475-51-1478

<http://www.morikenji.net/> (メールもHPからどうぞ)